

<記載例>

※本内容はあくまで記載の一例であり、採択を保証するものではありません。本内容を参考に必要な情報を適宜補足し、数字や図表を活用するなど、わかりやすい書類の作成を心がけてください。

様式第2

補助事業計画書

申請企業名	〇〇〇〇株式会社		
代表者の職名・氏名	代表取締役社長 〇〇 〇〇		
本社所在地	〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20		
事業の実施場所	同上		
資本金(出資金)	〇〇〇千円	従業員数	〇〇〇人
連絡先	(TEL)〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 (FAX)〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇		
主要設備	<ul style="list-style-type: none"> ・5軸マシニングセンタ 〇台 航空機部品製造用 ・プレス成型機 〇台 自動車部品製造用 		
主たる業種	輸送用機械器具製造業		
主な生産品目	航空機機体構造部品(年間生産額:〇〇〇〇千円)		
会社略歴	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和〇年〇月 創業 ・昭和〇年〇月 〇〇工場新設 ・平成〇年〇月 ISO9001、14001取得 ・平成〇年〇月 JISQ9100取得 ※沿革が記載された会社のパンフレットの添付でも可		
事業責任者	工場長 〇〇 〇〇		
事業担当者	製造部 担当 〇〇 〇〇		
事業担当者の連絡先	(TEL)〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 (FAX)〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 (E-mail)〇〇〇〇@〇〇〇.co.jp		
事業名	プラスチック成形における原材料転換に伴う温度調節機の高機能化		
事業で扱う設備等	金型温度調節機		
事業計画の概要	当社の主要製品である〇〇を製造する過程において、〇〇の原材料を使用している。しかし、〇〇原材料については、昨今の原材料供給不足で手に入らない状況になっている。 そこで本事業では、〇〇原材料を安定調達可能な〇〇原材料に切り替えることで、原材料が不足していた〇〇年と比較し、〇〇の生産量向上を図る。		
事業の効果	〇〇の生産量向上		
事業費	総額 9,500,000円 [補助金交付申請額 4,000,000円]		